

2022年6月 Athle32 機能追加・拡張について

2022年6月、以下の機能追加を実施いたしました。

I. 全国小学生陸上の都道府県予選会において、全国大会のコンバインド種目の競技方法変更に伴うシステム動作機能の変更とコンバインド得点の配点変更に伴う得点ファイルの修正への対応

II. フィールド記録用紙印刷システムに新たに「投てき物使用記録表」出力機能を追加

I. 全国小学生陸上・都道府県予選会におけるコンバインド種目に関する変更

■変更の概要

2019年度の全国小学生陸上から追加されたコンバインド A・B 種目において、2022年度大会から一部競技方法を変更し、またその得点方法も変更するという通達に基づいてシステム対応を実施しました。また、男子コンバインド A、女子コンバインド B の種目の競技順序が変更となったことにより、新たに順番を逆にしたコンバインド A とコンバインド B の種目コードを採番しましたので必要に応じてご使用ください。

1. 2019年度版から2022年度版への競技方法・得点表の変更内容 <変更箇所は赤字>

	2019年度版（従来の方法）	2022年度版（今年度から）
①	種目の実施順序 男女とも コンバインド A=80mH,走高跳 コンバインド B=走幅跳,ジャベボール投	種目順序 男子コンバインド A=走高跳,80mH 男子コンバインド B=走幅跳,ジャベボール投 女子コンバインド A=80mH,走高跳 女子コンバインド B=ジャベボール投,走幅跳
②	スタートまたは試技を行わない場合は棄権とし、0点とする。	1 種目目スタートまたは試技を行わない場合は2 種目目に出場できない。
③	風力に関する記載なし。	<追加> 80mH と走幅跳における風速は得点・順位に影響しないが計測は実施する。
④	すべての種目において 100点以下の記録はすべて100点とする。	100点以下の記録はすべて100点を廃止。 80mH 19秒26=50点、以下50点 走高跳 0m45=53点、以下50点 走幅跳 0m99=50点、以下50点 ジャベ 0m01=60点（末点）
⑤	スタートまたは試技を行い ・参考記録（80mHにおけるオープン参加の記録） ・NM記録なし ・DQ失格 ・DNF途中棄権 の場合は50点を与える。	参考記録、NM記録なし、DQ失格、DNF途中棄権の場合に50点は廃止し0点。 80mH で不正スタートにより失格となった場合、オープン参加として記録は計測するが得点は0点とする。もう1つの種目は通常通り実施し1種目だけの得点が合計得点となる。

2022年6月 Athle32 機能追加・拡張について

2. 競技方法と得点表変更に伴うシステムの対応

それぞれについて、以下のようにシステムでは対応します。

①種目の順序変更

従来からのコードはそのままに、新たに実施される順序の種目については新しいコードを採番しました。

	種目コード	1種目目種目とコード	2種目目種目とコード
NEW 男子コンバインド A	2 3 1	走高跳 = 5 9 8 2 3 1 (試技 2 回)	80mH = 4 2 9 2 3 1 (セパレート、風力有り)
従来 男子コンバインド B	2 2 0	走幅跳 = 0 7 3 2 2 0 (風力有り)	ジャベボール = 4 9 4 2 2 0
従来 女子コンバインド A	2 1 5	80mH = 4 2 9 2 1 5 (セパレート、風力有り)	走高跳 = 5 9 8 2 1 5 (試技 2 回)
NEW 女子コンバインド B	2 3 2	ジャベボール = 4 9 4 2 3 2	走幅跳 = 0 7 3 2 3 2 (風力有り)

※競技順を気にしない場合は、従来の種目コード、コンバインド A = 2 1 5、コンバインド B = 2 2 0 をそのまま使用してください。

②1種目目スタートまたは試技を行わない場合は2種目目に出場できない

総合得点を開き「DNS」を登録することで、1種目目、2種目目の両方に自動的にDNSが登録されます。

③風力に関する追記

従来から風力を登録することのできる種目コードとなっているため特に変更なし。

④末点の変更

すべての得点テーブル (TEN ファイル) に新たに 100 点以下 50 点 (ジャベボールは 60 点) までの得点表を追加。

⑤NM、DQ、DNF は 50 点→0 点

システムを改良し、通常の混成競技と同じ動きに変更。

オープン参加の参考記録は 0 点にするため、得点欄で Enter を押すと得点を修正することのできる機能を追加。この機能を使い、強制的に 0 点とする。

3. 種目の追加

種目マスターから種目を追加する方法もありますが、追加となった 3 種目を登録する必要があるため、別途アップデートサイトから配布される種目更新ファイルをもとデータに適用して対応してください。

(種目ファイルの更新方法はアップデートサイトの解説を確認してください)。

※種目ファイルの更新はデータを作成するときに、データを作成する PC1 台にだけ適用すれば OK です。大会中はマスターコピーによりすべてのクライアントコンピューターに配布され、使用されます。

2022年6月 Athle32 機能追加・拡張について

II. フィールド記録用紙印刷システムに新たに「投てき物使用記録表」出力機能を追加

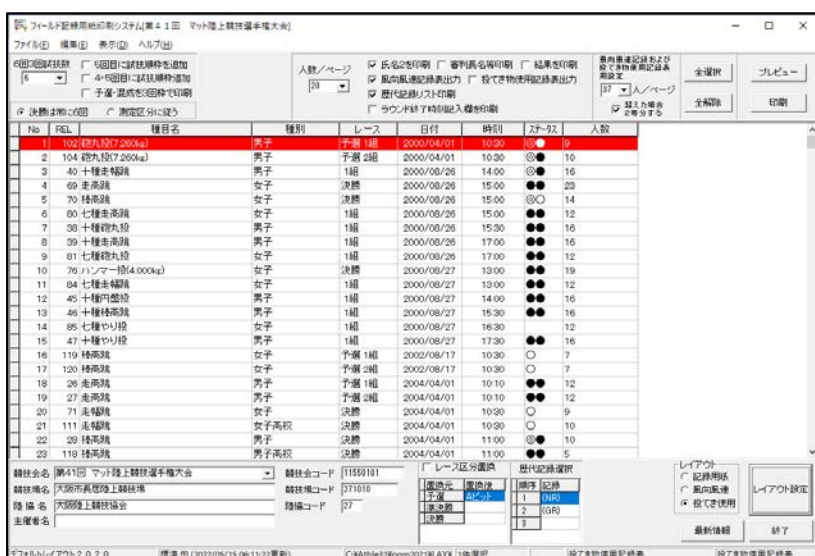
■機能の概要

競技中に好記録が出たときなどに投てき物の番号などを記録しておき、競技終了後に器具の重さを再計測する際の目印として使用することを目的とする記録用紙を印刷する機能。

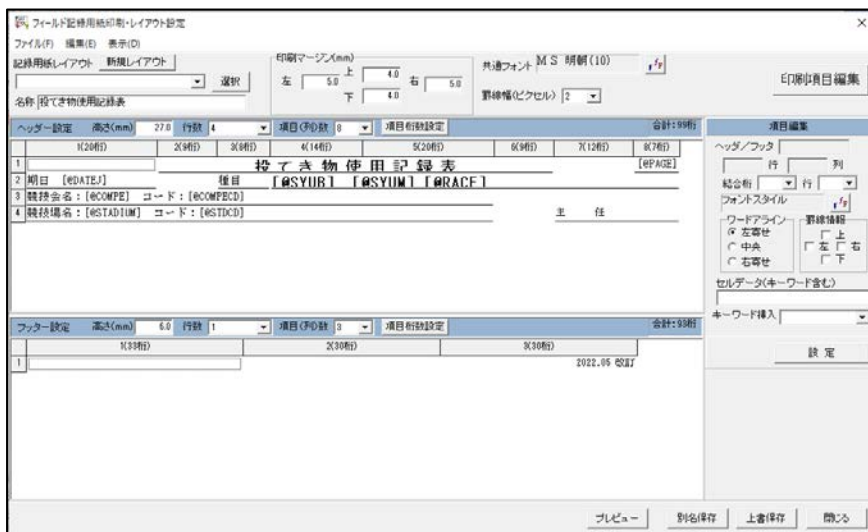
1. 機能の追加

陸上システム最新（2022年6月以降）版に更新したあと、1度だけ以下の初期設定が必要となります。

- ①「フィールド記録用紙印刷システム」を起動します。
- ②メイン画面右下にある「レイアウト」欄で「投てき使用」にチェックを入れ、「レイアウト設定」ボタンを押します。



- ③レイアウト設定画面が表示されたら、画面右下にある「閉じる」ボタンを押します。これで準備は完了です。



2022年6月 Athle32 機能追加・拡張について

2. 印刷

画面上部の設定項目で「投てき物使用記録表出力」にチェックを入れ「プレビュー」または「印刷」ボタンを押すと出力されます。

The screenshot shows a settings window titled "フィールド記録用紙印刷システム(第41回 マット陸上競技選手権大会)". It contains various options for printing, including checkboxes for "氏名2を印刷", "審判長名等印刷", "結果表印刷", "風向風速記録表出力", "投てき物使用記録表出力", "歴代記録リスト印刷", and "ラウンド終了時刻記入欄を印刷". There are also buttons for "全選択", "全解除", "プレビュー", and "印刷".

The screenshot shows a preview window titled "プレビュー" displaying a table for "投てき物使用記録表". The table has columns for "順位" (Rank), "ナンバー" (Number), and "1回目" through "8回目" (1st round through 8th round). The data is as follows:

順位	ナンバー	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目
1	866								
2	5								
3	491								
4	853								
5	868								
6	214								
7	734								
8	807								
9	917								

以上